

令和4年6月定例教育委員会会議録

令和4年5月27日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市立久下小学校体育館内ミーティングルームに招集する。

○ 出席者

野原 晃、加藤 道子、松島 佳代子、大石 聡一

○ 出席事務局

教育次長	権田 宣行
教育総務課長	長谷川 和博
学校教育課長	爪川 由美子
社会教育課長	野村 和弘
社会教育課文化財保護・ 市史編さん担当副参事	吉野 健
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主査	吉場 美和

13時00分 6月定例教育委員会開会

教育長から、令和4年6月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

5定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議録の署名人に、大石委員を指名した。

教育長から、議案第18号及び第19号は人事案件となるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開とすることに決定した。

日程第1（報告第6－1号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、4月11日から5月10日までの間に、4件、計87,000円の寄附申出と、子供たちの教育等の充実のためとして、匿名を希望される方から現金50万円、及び株式会社ユーパーツから現金100万円を、それぞれ寄附申出いただいたとの報告があった。

日程第1（報告第6－2号）6月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、今後の予定として、8月2日開催の8月定例教育委員会終了後に、引き続き、総合教育会議を開催する予定で、現在調整中であるとの報告があった。

日程第 1（報告第 6－3号）6月市議会定例会における教育委員会関連の議案の概要について

教育総務課長から、6月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について説明があった。

まず、補正予算の歳出について、「江南幼稚園維持管理経費」では、江南幼稚園に感染症対策に必要な消耗品を整備するための経費、「熊谷の魅力デジタル情報発信事業」では、国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、熊谷図書館所蔵資料のデジタル化のための経費、「熊谷学校給食充実事業」では、学校給食のためにいただいた寄附金を活用して、熊谷学校給食センターで食缶に入れて使う果物用保冷剤を購入するための経費を、それぞれ歳出補正するとの説明があった。

歳入については、歳出で説明した「江南幼稚園維持管理経費」に係る県補助金を歳入補正すること、また寄附金は、既に昨年度受け入れを行っていることから、今回の補正予算では計上しないことが説明された。

最後に、「成田星宮小学校スクールバス等運行業務委託」として、令和5年4月から統合する成田星宮小学校のスクールバス等の運行を開始するに当たり、今年度中に業者選定から契約締結までの準備手続等を完了する必要があることから、令和5年度から令和9年度までの5か年の経費について、債務負担行為を設定するとの説明があった。

（質疑等）

加藤委員から、「熊谷の魅力デジタル情報発信事業」について、こういった内容の資料がデジタル化されるのかとの質問があり、教育総務課長から、当該事業は、国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、都市と地方との地域格差をなくそうという趣旨から、図書館で所蔵している多様な資料をデジタル化し、ホームページでの公開を進めていくものであるとの説明があった。また、教育次長から、熊谷次郎直実に関するホームページを新たに作成するほか、電子書籍を購入し、現在図書館ホームページ上で公開している電子書籍の冊数について、今後さらに増やしていく予定であるとの説明があった。

日程第 2（議案第 18号及び第 19号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、4月16日から5月15日までに後援等承認決定した事業が15件あったとの報告があった。

